

ブラケット(防雨型)

NNY20256

・器具の取り付けには電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

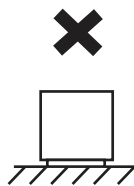
施工説明

工事店様へ、この説明書は保守の為お客様に必ずお渡しください。

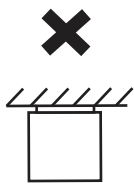
安全に関するご注意

警告

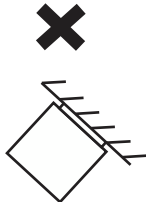
- 施工は取扱説明書にしたがい、確実に行う。
施工に不備があると落下・感電・火災の原因となります。
- 器具を改造しない。
落下・感電・火災の原因となります。
- 表示された電源電圧(定格電圧±6%)・周波数以外の電源で使用しない。
火災・感電の原因となります。
- 屋側壁面専用器具です。指定以外の取り付けはしない。
落下・感電・火災の原因となります。



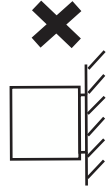
据置取付



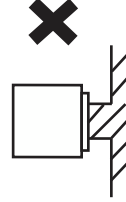
天井取付



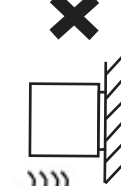
傾斜した天井



補強のない
うすい場所



取付面が本体パッキン
より小さい場所



サウナ・浴室など
高温・多湿な場所

- カケやヒビ割れの発生しているグローブは使用しない。グローブ落下の原因となります。
- グローブはガラス製です。衝撃が加わると破損します。
- 振動や衝撃、高所で強風の吹くおそれのある場所や塩害、腐食性ガス、可燃性ガス、粉塵の影響を受ける場所、湿気の多い場所では使用しない。落下・感電・火災の原因となります。
- ポリエチレン系絶縁体を使用したEM(エコマテリアル)ケーブルをご使用される場合には、端末部付近の絶縁体露出部には黒テープなどで覆い保護を施す。

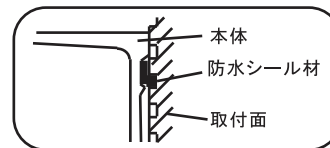
注意

- 取付面の凹凸が大きい場合は、防水シール材などで本体と取付面の隙間を右図のように埋めてください。防水が不完全な場合、火災・感電の原因となります。

- 周囲温度は5℃～35℃以外では使用しないでください。
点灯不良や火災の原因となります。

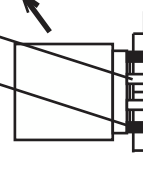
- 器具の耐風速は40m/sです。これ以上の風速の影響を受ける場所では使用しないでください。
器具落下の原因となります。

部分拡大図



本体パッキン

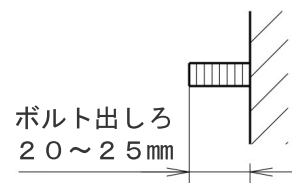
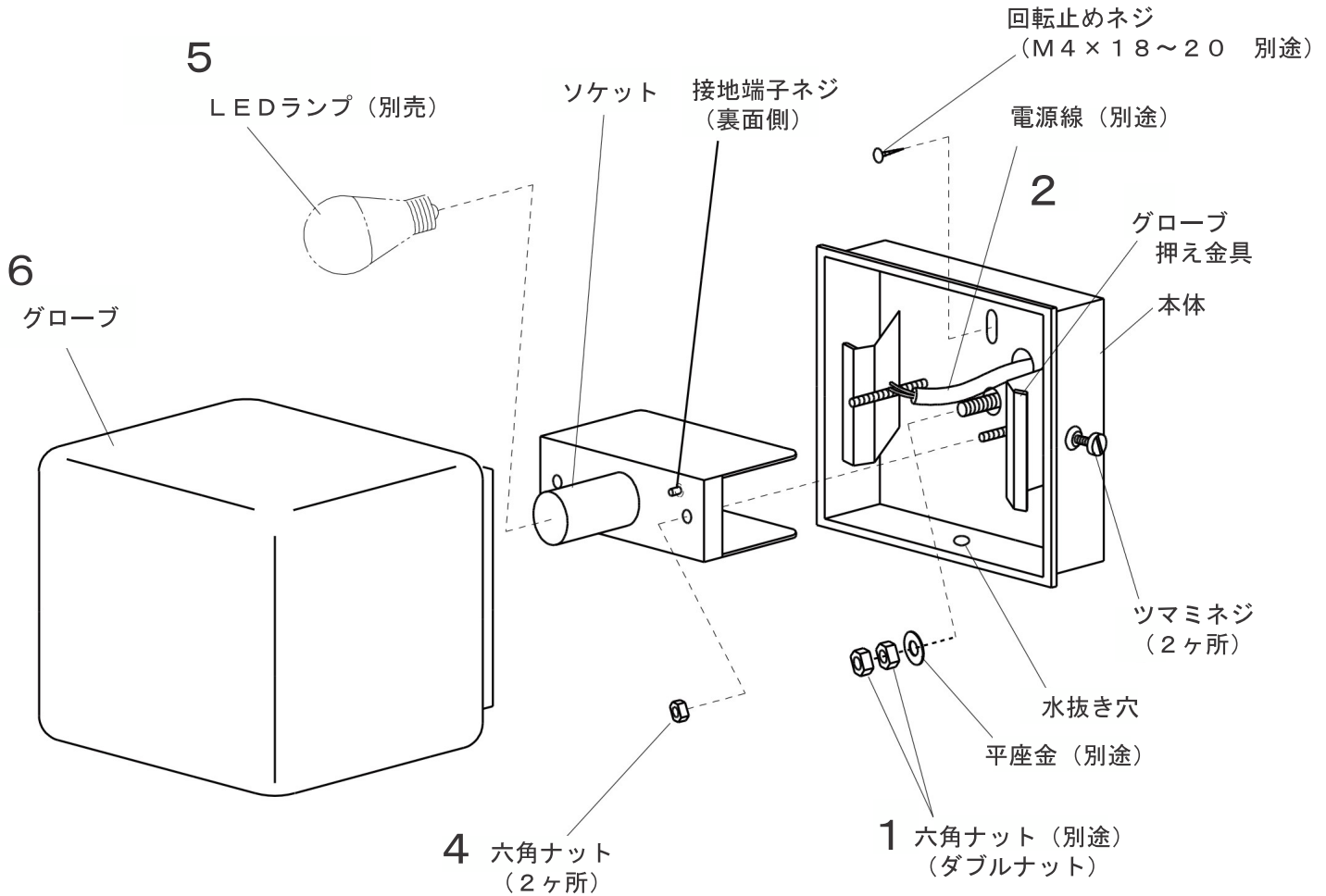
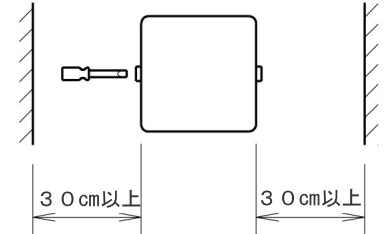
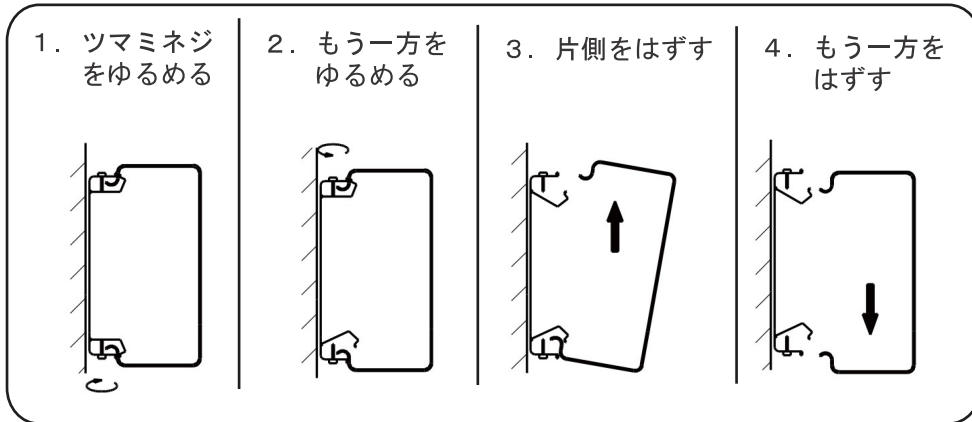
防水シール材



各部のなまえと取り付け方 **⚠️ 注意** (必ず、電源を切って行ってください。感電の原因になります。)

- 配線の電圧降下を考慮して施工してください。不点の原因となります。
- 施工前に壁面または天井面より30cm以上(ドライバースペース)離して取り付けてください。

グローブ 取り外し方法 (グローブをささえながら行ってください)



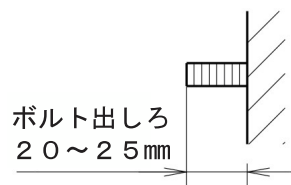
警告

施工は取扱説明書にしたがい確実に行う。
施工に不備があると落下、感電、火災の原因となります。

* 施工前に、器具重量に十分耐えるよう、取付部の強度を確保してください。

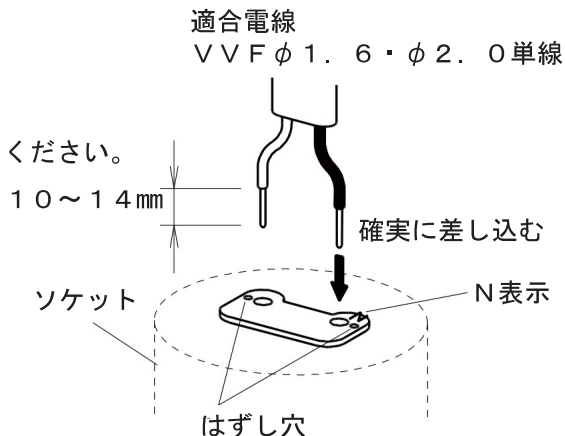
1 本体を取り付ける

- 本体から六角ナット（2ヶ所）をゆるめてソケット台をはずす。
- 本体を取付ボルト（別途）に平座金・ダブルナット方式で確実に取り付けてください。
ボルトの出しろは20～25mmとしてください。
（取付ボルトはW3/8又はM10を使用する。）
※推奨締付けトルク：15N・m
本体の取り付けが不十分な場合、落下の原因となります。
- 回転止めネジ（M4×18～20 別途）で器具を固定する。
- 本体の取り付けの際は、取り付け方向指示ラベルに従って取り付けてください。
指示方向以外の取り付けは、落下・感電の原因となります。



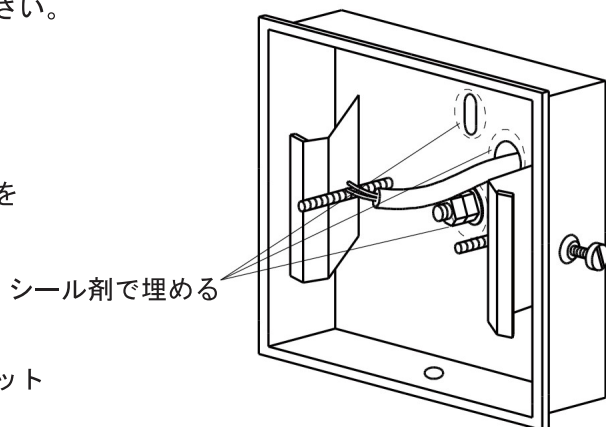
2 電源線を接続する

- 電源線をソケット（裏面側）に確実に差し込んでください。
電源線接地側を、ソケットN表示側に接続してください。
接続が不完全な場合、火災の原因となります。
- 接地端子ネジを利用してD種（第3種）接地工事を行ってください。
接地が不完全な場合、感電の原因となります。



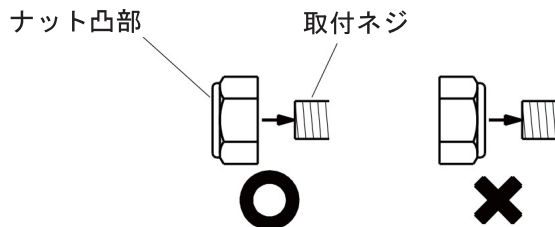
3 コーキングする

- 本体取付ボルト穴、回転止めネジ穴、及び電源引込口のまわりを器具内側より右図のように防水シール剤で埋めてください。
浸水による絶縁不良の原因となります。



4 ソケット台を取り付ける

- 本体の取付ネジにソケット台の穴を合わせて差し込み、六角ナット（2ヶ所）で確実に取り付けてください。
六角ナットは右図のようにナット凸部を上にして取り付けてください。
- ソケット台は電線を傷つけないように取り付けてください。
取り付けが不完全な場合、感電・火災の原因となります。



5 LEDランプを取り付ける

- LEDランプ（別途）をソケットに取り付けてください。
取り付けが不完全な場合、破損、落下、火災の原因となります。
必ず適合ランプを使用してください。

6 グローブを取り付ける

- グローブ押え金具にグローブをはめてツマミネジ（2ヶ所）で確実に取り付けてください。
※推奨締付けトルク：2.1N・m
取り付けが不完全な場合、落下・感電の原因となります。

ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みの上、正しくお使いください。

安全に関するご注意

警告

- 器具を改造しない。落下・感電・火災の原因となります。
- 万一、煙が出たり、変な臭いがするなど異常状態のままで使用しない。火災・感電の原因となります。異常を感じたら速やかに電源を切り、販売店・電気工事に相談してください。
- グローブはガラス製です。衝撃が加わると破損します。
- カケやヒビ割れの発生しているグローブは使用しない。落下・感電・火災の原因となります。
- ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切って、器具が十分冷えてから行う。やけど・感電の原因となります。

注意

- 光源として高輝度LEDを使用しています。光源(LED)を長時間直視しないでください。
- LEDにはバラつきがあるため、LEDユニット内のLED、および同一品番及びシリーズ品番でも商品ごとに発光色・明るさが異なる場合があります。あらかじめご了承ください。
- お手入れの際には、必ず電源を切って、器具が十分に冷えてから行ってください。感電・やけどの原因となります。
- 照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換をしてください。 ※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯です。
- LED光源は寿命が来ても、暗くなりますが点灯し続けます。点灯できるからといって継続して使用が可能というわけではありません。
- 周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
- 1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。3年に1回は工事店などの専門家による点検を受けてください。点検せずに長期間使い続けるとまれに落下・感電・火災などに至る場合があります。

注) LED照明器具の光源寿命(※)40,000時間です。(照明器具の寿命とは、異なります。)

※;光源の寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の70%に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。

保証について

- 保証について
この商品の保証期間は1年間です。
詳細は弊社カタログを参照してください。
- 保証書について
保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へ申し出てください。
- 補修用性能部品(電気部品)について
弊社はこの照明器具の補修用性能部品(電気部品)を製造打ち切り後、6年間保有しています。
補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。

お手入れ・ランプ交換 注意 (必ず電源を切って行ってください。感電の原因になります。)

- お手入れについて
 - ・安全に使用していただくため、定期的(6ヶ月に1回程度)にお掃除、点検してください。
 - ・器具の汚れは、石けん水をひたしたやわらかい布をよく絞ってふきとり、乾いた布で仕上げてください。
 - ・シンナーやベンジンでふかないでください。変色・破損の原因となります。
- ランプ交換について
本体表示にしたがって、下記の指定されたランプを使用してください。(パナソニック製ランプを使用してください。)
- 1. グローブをはずす
グローブをささえながら、ツマミネジ(2ヶ所)をゆるめてはずしてください。
- 2. ランプを交換する
- 3. グローブを取り付ける
本体のグローブ押えにグローブをはめ、グローブを支えながら、ツマミネジ(2ヶ所)で確実に取り付けてください。
取り付けが不完全な場合、落下・感電の原因となります。

定 格

| 使用電圧 | 周波数 | 消費電力 | 適合ランプ(LED電球(E26:別売)) |
|--------|-----------|-------|----------------------|
| AC100V | 50Hz/60Hz | 12.9W | LDA13L-G/Z100E/S/W |

パナソニック株式会社 ライティング事業部 〒571-8686 大阪府門真市門真1048

お問い合わせ先 パナソニック 照明器具・ランプ商品ご相談窓口 <https://sumai.panasonic.jp/support/>

0120-187-441(フリーダイヤル)【受付時間】月~土/9:00~18:00(祝日・三が日を除く) ※携帯電話からもご利用になれます。

0120-872-460(FAX)

Help desk for foreign residents in Japan Tokyo(03)3256-5444 Osaka(06)6645-8787 Open:9:00-17:30(closed on Saturdays/Sundays/national holidays)